

特定施設設置届出書

令和〇年〇〇月〇〇日

小樽市公営企業管理者

水道局長 〇〇 〇〇 様

申請者

小樽市△▽〇丁目☆☆番◎号

住所

TEL 0134-00-0000

氏名又は名称及び
法人にあたっては
その代表者の氏名

□□〇×株式会社
代表取締役社長
☆☆ 太郎

記入例

下水道法第12条の3第1項の規定により、特定施設の設置について次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	□□〇×株式会社 ☆☆ 工場	※ 整理 番号	
工場又は事業場の所在地	小樽市☆☆丁目〇〇番××号	※ 受理 年月日	令和 年 月 日
特定施設の種類	3-イ、ロ 水産食料品製造業	※ 施設 番号	
△ 特定施設の構造	別紙 の と お り	※ 審査 結果	
△ 特定施設の使用の方法	別紙 の と お り	※ 備考	
△ 汚水の処理の方法	別紙 の と お り		
△ 下水の量及び水質	別紙 の と お り		
△ 用水及び排水の系統	別紙 の と お り		

- 備考
- △印の欄の記載については別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - ※印の欄には記載しないこと。
 - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

1. 工場又は事業場の概要
 特定施設の構造及び使用の方法

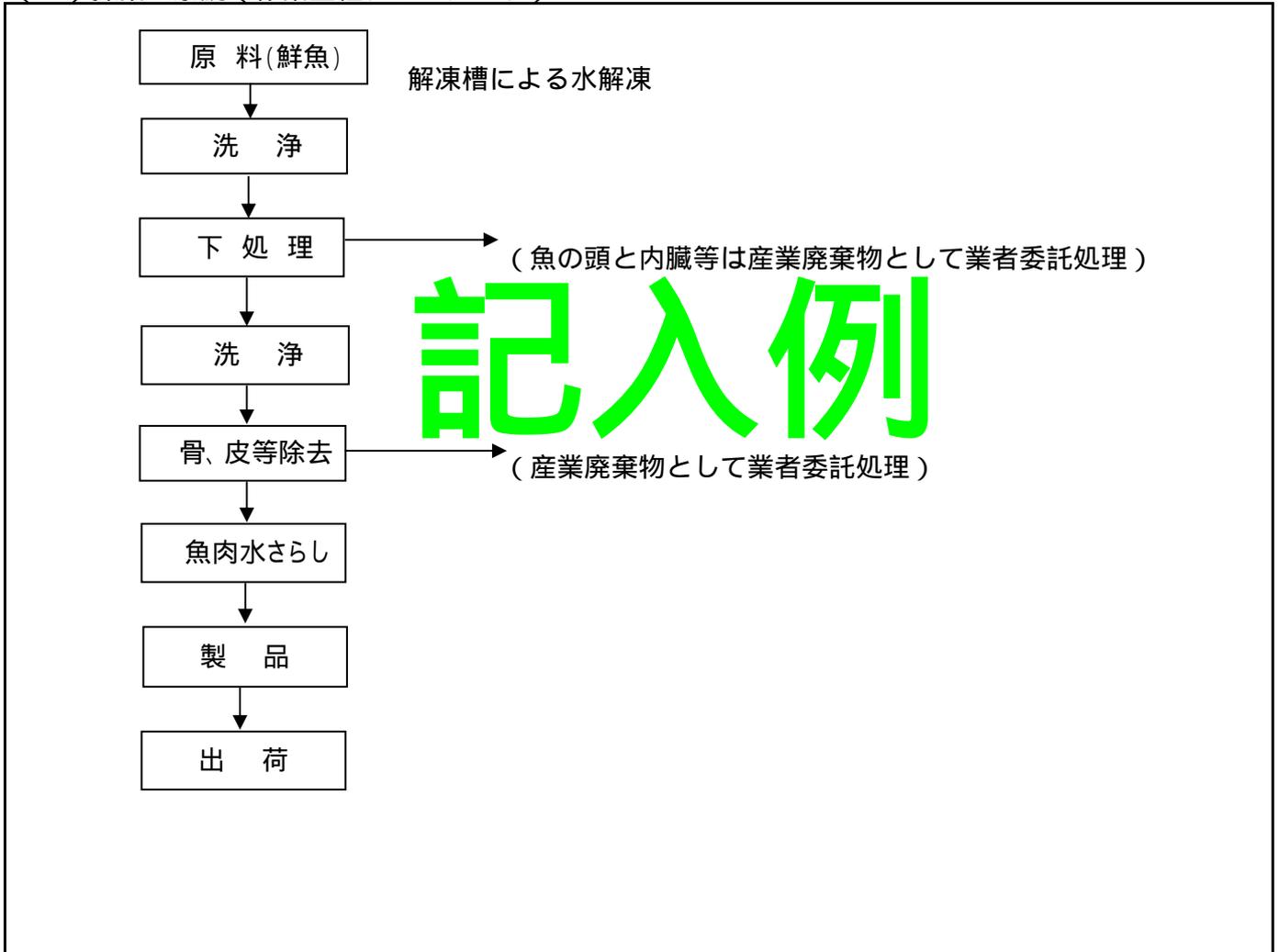
(1) 工場又は事業場の規模等

業 種	水産加工業	資 本 金	万円	敷地面積	m ²
操 業 年 月 日	H 年 月 日	従 業 員 数	20 (100)人	作 業 場 面 積	m ²
操 業 時 間	8時～16時 (8 時間)	休 業 日	日・祭	水 質 管 理 責 任 者	水質管理部長 水質太郎

(2) 主要製品名及び生産量

製品名	切り身	kg / 日	25日 / 月
-----	-----	--------	---------

(3) 操業の系統 (作業工程フローシート)



(4) 特定施設等の種類、構造、使用時間及び使用原材料

施設番号	①	②	④	⑥
施設の種類	原料処理	3	一口	施設
型式	水槽	水槽	水槽	水槽
構造	樹脂製	樹脂製	樹脂製	樹脂製
主要寸法	L W H 000×000×000 c m			
能力	1日で原魚 〇〇kg洗浄	1日で原魚 〇〇kg洗浄	1日で原魚 〇〇kg洗浄	1日で原魚 〇〇kg洗浄
工事着手 (予定)年月日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日
工事完成 (予定)年月日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日
使用開始 (予定)年月日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日	令和〇〇年 △月×日
使用時間間隔及び 1日あたりの使用時間	9時から15時 連続6時間/日	9時から15時 連続6時間/日	9時から15時 連続6時間/日	9時から15時 連続6時間/日
季節変動の概要	なし	なし	なし	なし
使用原材料の種類、 使用方法及び使用量	〇 △ 魚 Kg	〇 △ 魚 Kg	〇 △ 魚 Kg	〇 △ 魚 Kg
その他	4台	4台	4台	4台

記入例

(5) 特定施設等の設置場所及び特定施設等に関連する機械・装置の配置 別添第 () 図のとおり

(6) 特定施設等から排出される汚水等の汚染状態

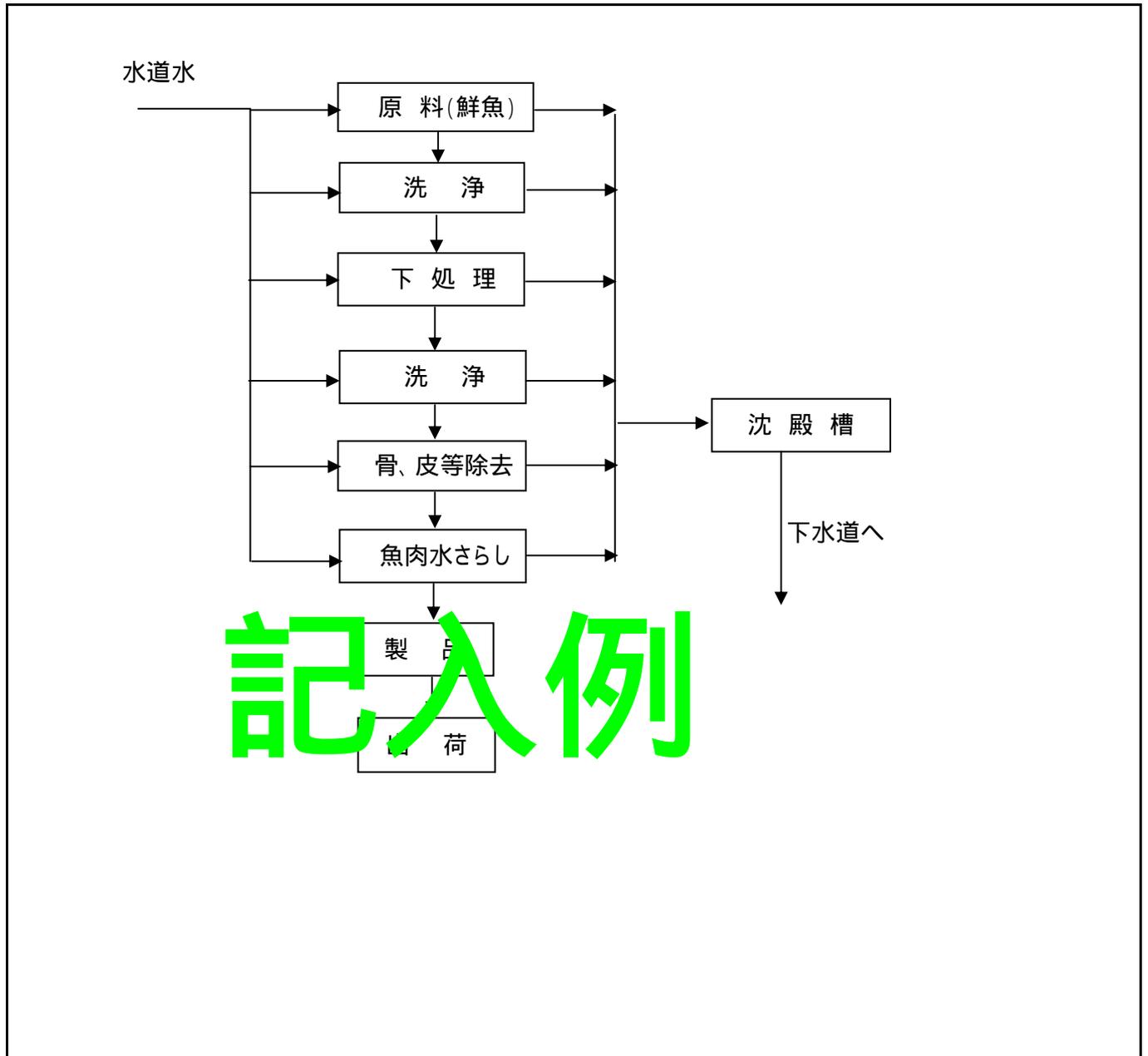
施設の名 称		原料処理	洗浄施設 水 槽				
汚 水 量 (m ³ /日)	通常	m ³ /日	m ³ /日				
	最大	m ³ /日	m ³ /日				
水	pH	通常	6	6			
		最大	6	6			
	BOD	通常	1,000	1,000			
		最大	1,000	1,000			
	SS	通常	1,000	1,000			
		最大	1,000	1,000			
質	通常						
	最大						
(単位 ・ mg / L ・ pH を 除 く)		通常					
		最大					
		通常					
		最大					
		通常					
		最大					
		通常					
		最大					
		通常					
		最大					

記入例

すべて計画値で記載

2. 除害施設の構造及び使用の方法
汚水等の処理方法、下水の量及び水質、用排水の系統

(1) 汚水等の処理の系統(フローシート)及びその説明



(2) 処理施設の種類、構造、使用時間及び消耗資材

処 理 施 設 の 称	沈 殿 槽				
型 式	3 槽 式				
構 造	R C				
主 要 寸 法	L W H 000×000×000 c m				
付 属 機 器 類	な し				
能 力	〇〇 m ³ / 日				
処 理 の 方 式	重 力 式				
工 事 着 手 (予 定) 年 月 日	令 和 〇 〇 年 △ 月 × 日				
工 事 完 成 (予 定) 年 月 日	令 和 〇 〇 年 △ 月 × 日				
使 用 開 始 (予 定) 年 月 日	令 和 〇 〇 年 △ 月 × 日				
使 用 時 間 間 隔 及 び 1 日 あ た り の 使 用 時 間	9 時 から 1 5 時 連 続 6 時 間 / 日				
季 節 変 動 の 概 要	な し				
消 耗 資 材 の 途 量 及 び 使 用					
そ の 他					

記入例

(3) 処理施設の設置場所及び配置 別添第 () 図のとおり

(4) 処理施設別 汚水量及び水質

処理施設の名称		沈殿槽					
汚水量 (m ³ / 日)	通常	m ³ / 日					
	最大	m ³ / 日					
水 質 (単位 ・ mg / L ・ pH を 除 く)	pH	処理前	6				
		処理後	6				
	BOD	処理前	1,000				
		処理後	600以下				
	SS	処理前	1,000				
		処理後	600以下				
		処理前					
		処理後					
		処理前					
		処理後					
		処理前					
		処理後					
	処理前						
	処理後						
<p>記入例</p>							
<p>全て計画値で記載</p>							

(5) 汚水等の処理によって生じる残さ及び濃厚廃液の種類等

残さ等の種類	魚皮・骨・内臓等	
生成量	m ³ / 日	
含水率	%	
保管方法	ステンレス製廃棄物容器 容量 m ³	
処理・処分の方法	処理センター委託 小樽市 町 番地	
最終処分先	北海道 × × 市 町 番地	

(6) 施設の建設費等

建設費	機械工事 円	土木工事 円	電気工事 円
	その他 () 円		
維持管理費	なし		
建設資金計画	自己資金 円	借入 () 円	その他 () 円
	株式会社 市 町 × 番地 TEL 0000-00-0000 担当 二郎		

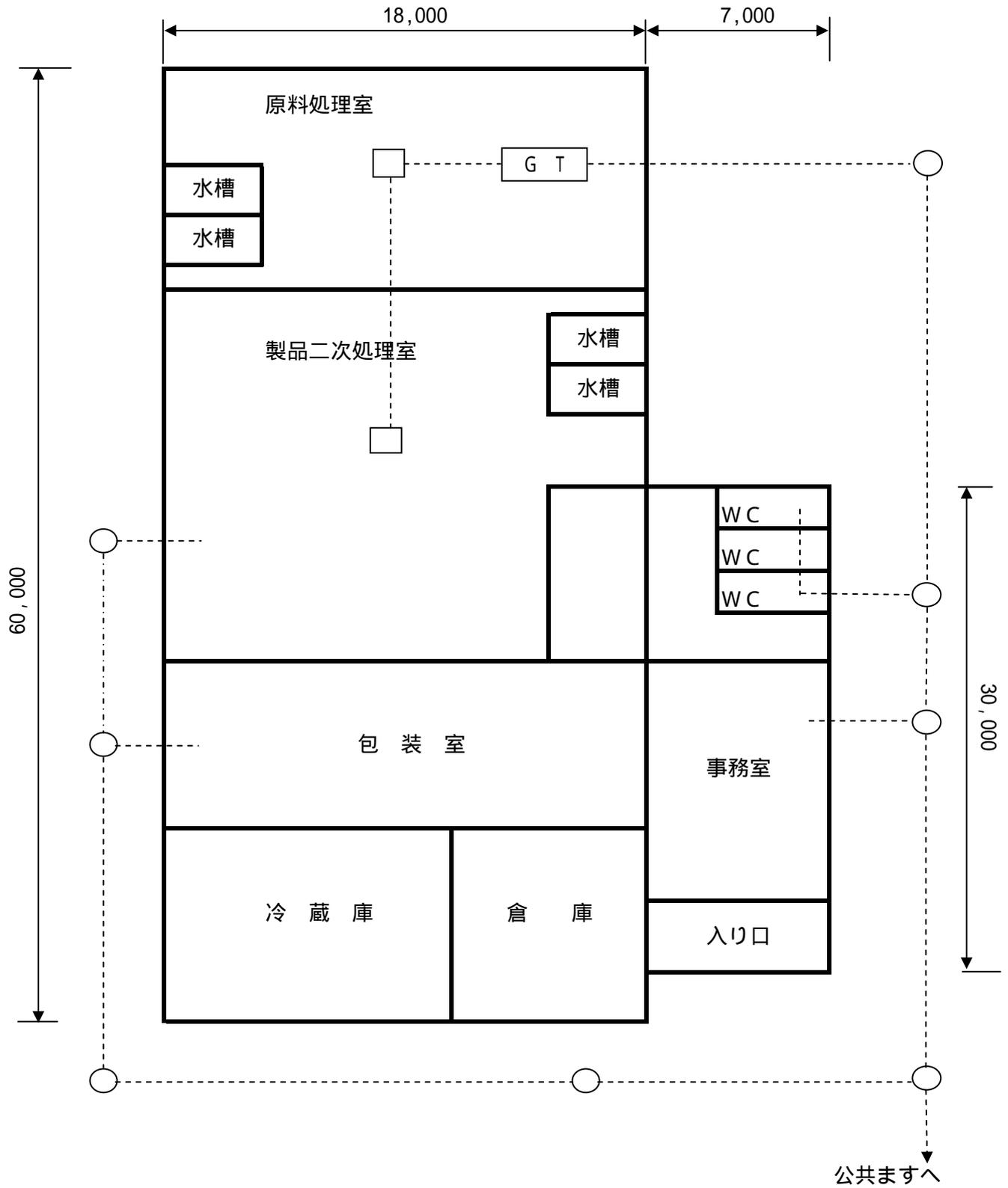
(7) 使用水量 (m³ / 日)

給水源 \ 用途	原料用水	洗浄用水	冷却用水	生活用水	その他 (希釈用)	合計
上水道		m ³		m ³	m ³	m ³
工業水道						
その他 ()						
合計		m ³		m ³	m ³	m ³

(8) 用水及び排水の系統 添付第 () 図のとおり

(図面作成例)

排水系統図面



(9) 公共下水道へ排除する下水の量及び水質

排出口番号		9				
排出口の名称		工場正面右横				
排水量 (m ³ /日)	通常	m ³ /日				
	最大	m ³ /日				
水質	pH	通常	6			
		最大	6			
	BOD	通常	600以下			
		最大	600以下			
	SS	通常	600以下			
		最大	600以下			
(単位 ・ mg/L ・ pH を除く)		通常				
		最大				
		通常				
		最大				
		通常				
		最大				
		通常				
		最大				
		通常				
		最大				
		通常				
		最大				

記入例

全て計画値で記載

付近見取図

